

のちのためのかがみ ひ 「為後壘」碑

所在地：西牟婁郡すさみすさみ町大字周だいにちやま参見字大日山4996番地（周参见王子神社裏山）

関連する津波：安政南海地震津波 嘉永7（安政元）年（1854）11月5日

建立された年：安政4年（1857）

平成27年度調査、令和元年度拓本採取

安政地震津波後2年余り経た安政4年1月に山崎地区（現すさみ町周参見内）の住人によって大日山の山上に建てられました。

津波の際、山崎の人達は大日山山上の大日如来の祠へ避難して難を逃れた、大日如来の仏力の援護と村人の信仰のおかげだ、などと記されています。